

年間授業計画様式

日野高等学校 令和5年度 教科[公民] 科目[政治経済] 年間授業計画

教科：公民 科目：政治経済 単位数：2単位
対象学年組：第3学年（1組～7組）
教科担当者：（1組：阿部）（2組：阿部）（3組：阿部）（4組：阿部）（5組：阿部）（6組：阿部）（7組：阿部）
使用教科書：（東京書籍）
使用教材：（ ）

指導内容		科目 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月				
	年間ガイダンス	・年間の履修内容を説明しその概略を把握させる。また、基本的人権の中の「新しい人権」や日韓関係の現在、税制問題、円高円安など身近なテーマで政治経済への興味関心を引き出す。	教科書・資料集・各種プリント	2
	民主政治の基本原理	・市民革命の過程を経て獲得してきた様々な民主的思想や制度の概要を理解させる。	教科書・資料集・各種プリント	2

		指導内容	科目 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5 月					
		日本国憲法の制定と基本原理	・日本国憲法の制定経過及び明治憲法との比較により三大原則を把握させる。 ・同時に時事問題に関心を向けさえ新聞テレビ等の報道から世の動きをつかむ重要性を認識させる	教科書・資料集・各種プリント	2
		国民主権と天皇制	・明治憲法下と比較させたうえで現行憲法上の天皇の地位、また、国事行為など天皇制の制度の詳細などを学習させる。また、主権の定義を正しく理解させたうえで国民主権について学習させる。	教科書・資料集・各種プリント	2
		中間考査 平和主義	・昨今、集団的自衛権の行使容認問題が浮上し高い国民の関心を有していることを踏まえ、憲法9条の原理を判例や過去の政府解釈の変遷等を調べさせる中できちんと学ばせる。	教科書・資料集・各種プリント	1

		指導内容	科目 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
6 月		基本的人権の保障	・基本的人権が永久不可侵の権利であることを踏まえさせた上で、人権獲得の歴史にも触れながら平等権、自由権、社会権、新しい人権…と順に憲法条文や過去の判例も用いながら理解させる。	教科書・資料集・各種プリント	2
		日本の統治機構①国会	・日本における立法・行政・司法の三権分立の仕組みについて、各機関の抑制と均衡に着目して理解させた上で、国会の地位および権能に関してその仕組みを十分に理解させる。	教科書・資料集・各種プリント	2
		日本の統治機構②内閣	・内閣の組織と権限を理解させた上で、国会との関係を議院内閣制の観点から把握させる。特に米大統領制と日本の議院内閣制の対比や戦後の行政国家現象と官僚制についても着眼させる。	教科書・資料集・各種プリント	2

		指導内容	科目 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
7 月	期末考査				
	日本の統治機構③裁判所		・日本の裁判制度を理解させるとともに司法権が国民の権利救済に果たす重要な役割に気づかせる。また、裁判員制度については国民の司法参加の観点から正しい制度理解に導いて行く。	教科書・資料集・各種プリント	2

指導内容		科目	の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
8 月	政経受験講習		・希望者対象に、政治経済のセンター試験、私大入試の過去問題の演習を行う。(計7日・1日4時間程度)		

指導内容		科目 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
9 月	現代政治の課題 選挙制度 政治 選 政党	・参政権獲得を目前にした生徒たちに、正しく現在の選挙制度を認識させるとともに、選挙権行使の大切さを理解させる。 ・政党政治の展開や課題についても学ばせる。		2
	現代の国際政治	・東西冷戦を軸に戦後の国際政治を系統的に理解させ、現代の課題について丁寧に検証する。 ・国際連合その他の国際機関の果たす役割についても十分理解させる。	教科書・資料集・各種プリント	2

指導内容		科目	の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
10 月	経済入門 主義経済と社会主義経済 現代資本主義経済と企業	資本	・日本経済・世界経済に関心を持たせ、具体的事例もあげながら経済の重要性に気づかせる。 ・資本主義経済の起源やその後の社会主義経済の展開・終焉につき歴史を踏まえ理解させる。	教科書・資料集・各種プリント	2
	現代経済のしくみ 経済主体 機構	経 市場	・現代における市場経済が発達してきたことを、経済三主体が核であることも合わせ理解させる。 ・需給曲線を活用し市場の価格メカニズムについて、政府介入の必要性も合わせ理解させる。	教科書・資料集・各種プリント	2
	現代経済のしくみ 民所得と経済成長 金融と財政 学期中間考査	国 2	GDPや国民所得、経済成長の定義について理解させた上で変動のメカニズムについて学ばせる。 ・景気の状態に応じ て財政や金融が現代経済に果たしている役割を正しく理解させる。	教科書・資料集・各種プリント	1

指導内容		科目 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
11 月	日本経済の発展と課題 中小企業の現状と課題 農業と食糧問題	・戦後の経済復興から高度経済成長へと日本経済はどのような経過をたどったか、政経資料集の経済史年表も使いながらその足跡を抑える。 ・き中小企業と農業の今後の展望を学ばせる。	教科書・資料集・各種プリント	2
	公害問題 資源エネルギー問題	・公害が戦後の成長の陰の部分の代表であることに気づかせ、その対応および現在の到達点を学ばせる中で環境保全の大切さを認識させる。 ・資源エネルギーの将来への課題も考えさせる。	教科書・資料集・各種プリント	2
	現代の労使関係と労働に関する諸問題	・労働問題の発生と展開を歴史の中で学ばせ、現代の労働環境・雇用問題についてその特徴を理解させる。また「派遣」などに見られる雇用をめぐる将来的な課題についても考えさせる。	教科書・資料集・各種プリント	2

指導内容		科目 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
12 月	社旗保障と社会福祉に関する諸問題	・社会保障制度の発展の経緯を理解させる。 ・その上で、現在大きな課題として焦点化している少子高齢化進行に伴う今後の社会保障のあり方、水準の維持等について深く考えさせる。	教科書・資料集・各種プリント	1
	期末考査			
	国際経済	・今日における貿易の意義やその決済方法、為替相場や国際収支の仕組みなどについて理解させ、グローバル化が進む国際経済の特質について把握させる。	教科書・資料集・各種プリント	1

指導内容		科目	の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月					
	個別学習				

指導内容		科目	の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
2月					
	個別学習				

		指導内容	科目 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
3 月					